



坂下東小学校だより

坂下ひがし

坂下東小学校

令和4年10月31日

No. 1 3

学習の成果を発揮した学習発表会

10月22日（土）の学習発表会はいかがだったでしょうか。各学年ともに今までに学習してきたことを生かした発表会となりました。

1年生は「くじらぐも」の音読を大きな声でできました。それぞれの役割を決めて、その立場になりきって発表していました。

2年生は「スイミー」です。演技方が高まっていて、見ていて楽しいものでした。自作のお面もかわいくできていました。

3年生は、昆虫をテーマにしていました。体育の運動と理科を掛け合わせる発想には驚きました。それぞれの技も上手にできていました。

4年生は10歳の決意ということで、大きな声でそれぞれの思いを発表していました。よさこいも披露しました。体育の表現運動を生かしていました。

5年生は、体育での技を披露しました。技の種類も多く、きれいなできばえでした。指先まで気を配っていました。

6年生は、総合で学習した会津についての発表です。只見線の全線復旧も取り入れ、地域の財産としての意識が高まりました。

どの学年も、一生懸命に練習してきた成果が表れていました。というよりも、日常の学習の成果をよくまとめたと感じました。子どもたちの普段の学習があのような発表になったと考えられます。重要なことは、日常に行っている学習が児童にどのように定着しているかです。一人一人の力になる学習を今度も継続していくことの大切さを改めて感じました。

保護者の皆様には、陰に日向に子どもたちを応援していただいております。ありがとうございます。よい発表ができて子どもたちも満足できたと思います。今後とも子どもたちに力を貸してください。

また、午後の「東小まつり」も充実した活動ができました。役員の皆様には、計画段階からご尽力いただきありがとうございました。子どもたちが笑顔で取り組んでいる姿が多く見られました。各ブースともに工夫されていてびっくりしました。保護者の皆様の子供たちへの思いが伝わってきました。



明日はフリー参観日です

11月1日（火）はフリー参観日です。1、2学期ともに十分に授業の様子を見ていただく機会がありませんでした。今回は、1校時目～6校時目までを参観可能としました。必ずマスク着用、手指消毒を行い、無言での参観をお願いします。保護者間で話がある場合は、校舎外でお願いします。

なお、「さわやかマラソン」も実施します。その際も応援は拍手等をお願いします。感染予防を徹底することで学校行事が実施できています。ご協力をお願いします。

「私は失敗したことが
ない。ただ1万通りのうまく
いかない方法を見つけ

子どもの失敗は宝です

ただけだ」という言葉をエジソンは残していますが、私たちが生きているこの世界の文明は、先人たちが積み重ねた試行錯誤の賜物です。

ところが家庭や教育現場では、子どもたちが失敗し、試行錯誤できる機会が十分に与えられているとはいえません。子どもにたくさん失敗の経験をさせることで、心と体に「失敗」という抗体をつくっておきましょう。

子どもの失敗を心配するあまり、先回りして障害物を取り除いたり失敗から守ろうとしたりする親は「ヘリコプターペアレント」と呼ばれ、子どもを無気力にしてしまうことがあります。失敗は一見遠回りに見えますが、そこから答えを模索していくやり方のほうが、どんな場合にも柔軟に対応できる本物の力が身につきます。

失敗を「改善の機会」ととらえられる人は、失敗してもあきらめずに粘り強く挑戦を続けられます。子どもを才能や結果で評価せず、挑戦し続けるプロセスをほめ、子ども自身が「まだできていないだけで、努力すればきっとできるようになる！」と考えられるよう勇気づけます。どんな言葉かけをして再チャレンジさせていくかは保護者、教師の態度で決まります。



ヤングケアラーって

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことをいいます。

年齢等に見合わない重い責任や負担を負うことで本当なら享受できたはずの、勉強に励む時間、部活に打ち込む時間、将来に思いを巡らせる時間、友人との他愛ない時間…これらの「子どもとしての時間」と引き換えに家事や家族の世話をしていることがあります。まわりの人が気付き、声をかけ、手を差し伸べることで改善できるかもしれません。家事の手伝いと称してヤングケアラーにしないように注意が必要です。